



多田野小学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。平成30年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時：平成30年9月19日（水）

合同点検：午前7:25～午前7:40

対策会議：午前8:00～午前8:30

点検箇所

《多田野小学校》

逢瀬町多田野字新池下 地内
バス停：新池下付近
(県道：郡山湖南線)



【対策会議：多田野小学校】

合同点検終了後、多田野小学校で対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。



今回点検が実施された多田野小学校の新池下地区はバス通学区域にあり、児童は県道(郡山湖南線)沿いのバス停へと登下校しています。

点検箇所となる県道北側の歩道(箇所番号①)は、バス停留所(箇所番号②)までの間、歩道が途切れるため、直接停留所へと進むことができません。児童は一度歩道のある南側へと県道を横断し、停留所前で再度北側へと渡ります。県道は市街地へと向かう車両が多く、横断には危険を伴うことから、朝は保護者等による見守り活動が行われています。

このような状況を受け、現在北側の歩道をバス停まで延伸する計画が検討されています。また、対策会議では、同箇所がバスの自由乗降区間にあたるため、児童がバス停以外の安全な場所でも乗降できるよう検討を進めていくことも併せて確認されました。

地域の皆様、保護者の皆様には、児童の安全な登下校に向け、交通指導や見守り活動など引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

対策案



【多田野小学校点検箇所の対策案】

- 歩道の 신설(現在検討中)
- 区画線の補修(外側線・ドットライン等)
- 横断歩道・停止線の補修
- カーブミラーの補修(既に対策完了)



※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

